

領域	専門分野Ⅱ	授業科目	老年看護学Ⅱ	単位(授業時間/時間数)	1(28/30)
開講年次	2年次	開講時期	通年	授業回数	14回
担当講師名	非常勤講師		講師所属		
特記事項	—			—	

授業のねらい

加齢現象により身体的・生理的な諸機能が低下していく。その為、老年者の心身の変化を捉え、老年者特有の疾病・症状を知り検査や治療に対する援助方法を理解する必要がある。

また、健康障害をもつ高齢者が、できるだけ自立した状態で、生活が送れるように基本的援助の方法を教授し、QOLを高めるための看護の役割が理解できるように教授する。

授業目標

老年期に多い疾患にある患者の看護(運動器機能障害にある患者)の看護を理解する。

自立生活の拡大に向けた援助技術を理解する。

授業概要

1. 運動器機能障害を持つ患者の看護(14時間)

- 1) 運動器機能障害をもつ患者の特徴
- 2) 運動器機能障害をもつ患者の看護
 - (1) 援助のための知識と技術
- 3) 自立生活の拡大に向けた援助技術
 - (1) 日常生活動作能力のアセスメントとケアの技法
 - (2) 転倒予防のアセスメントとケアの技法
- 4) 症状に対する看護
- 5) 検査を受ける患者の看護
- 6) 保存療法を受ける患者の看護
- 7) 手術を受ける患者の看護
- 8) 疾患を持つ患者の看護

2. 高齢者の生活機能を整える看護の展開(14時間)

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 1) 日常生活を支える基本動作と看護ケア | 4) 清潔と看護ケア |
| 2) 食事と看護ケア | 5) 生活リズムと看護ケア |
| 3) 排泄と看護ケア | 6) コミュニケーションと看護ケア |

授業の進め方

講義

教科書

新体系 看護学全書 専門分野Ⅱ 成人看護学 11 運動器(メヂカルフレンド社)
 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学 皮膚・眼・耳鼻咽喉・歯・口腔(医学書院)
 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学(医学書院)
 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論(医学書院)

参考図書

評価方法

終講時 客観式テスト(運動器:50点 生活拡大:50点)
 試験時間は時間数に含む。